

嘉麻市地域公共交通計画の策定について

令和 4 年 8 月 3 0 日
地域活性推進課

1. プロポーザル結果報告

(1)実施日：第3回選考委員会 令和4年7月26日（火）

(2)プレゼンテーション参加業者数：2社（参加申込3社／内1社辞退）

(3)選考結果

プロポーザル実施要領により「委員が採点を行った評価点が6割未満の場合は契約しないこと」としておりましたが、委員会で採点した結果、両社ともに評価点が6割を超えていたため、より高い点数を獲得したパシフィックコンサルタンツ株式会社を選定しました。

【選定業者】

名称：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社

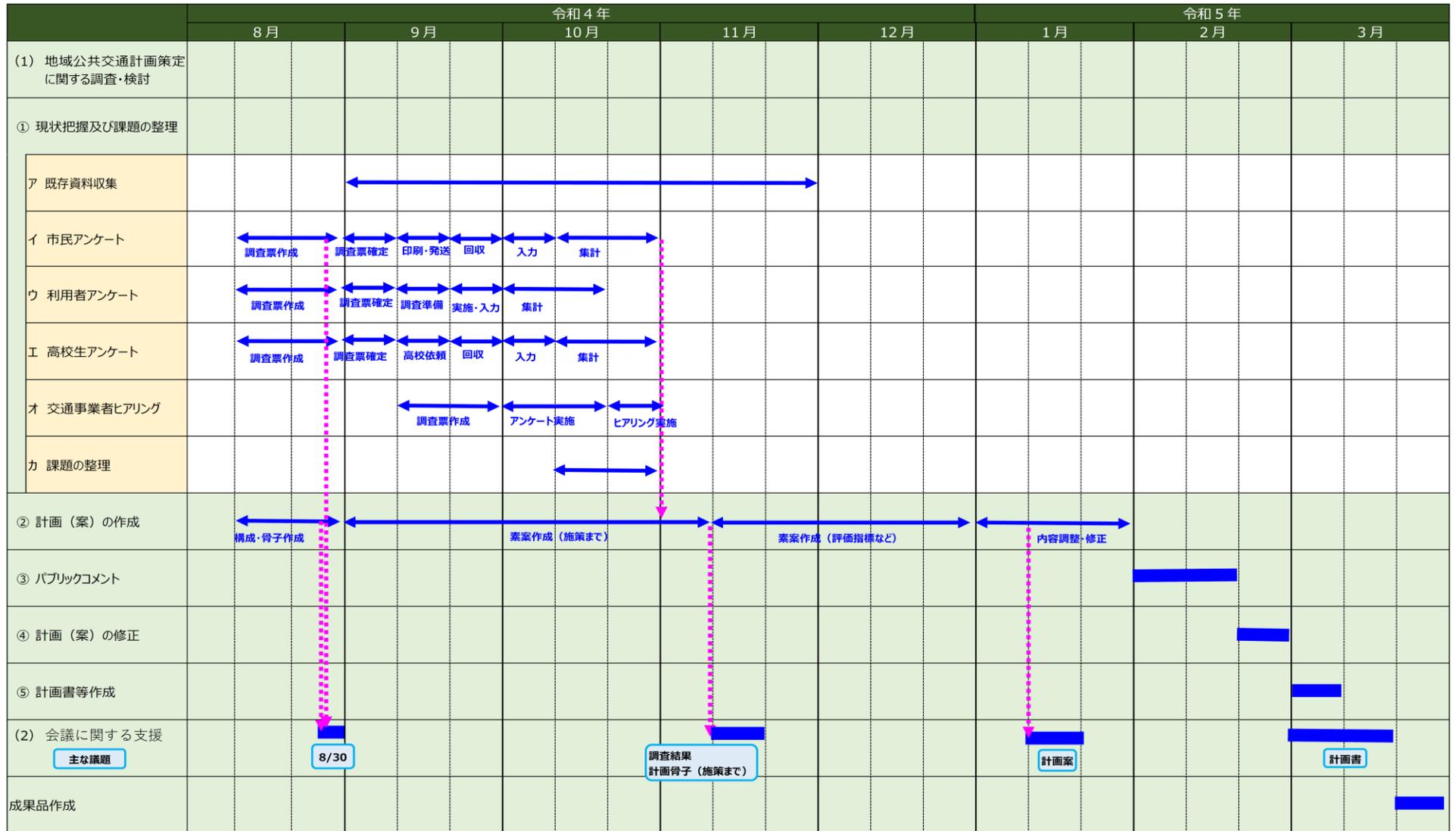
所在地：福岡県博多区博多駅中央街7番21号

代表者：執行役員 支社長 中野 卓朗

(4)契約金額：8,217,000円（消費税及び地方消費税含む）

1 嘉麻市地域公共交通計画の策定について

2. 嘉麻市地域公共交通計画策定 作業スケジュールについて



3. 骨子案について

別紙資料「【構成・骨子案】嘉麻市地域公共交通計画」（資料3-2）のとおり

4. アンケート調査について

別紙資料

- ・アンケートの調査の概要（資料3-3）
- ・嘉麻市の公共交通に関する市民アンケート調査票（資料3-4）
- ・嘉麻市の公共交通に関する利用者ヒアリング調査票（資料3-5）
- ・嘉麻市からの通学に関する高校生アンケート調査票（資料3-6）

【構成・骨子案】嘉麻市地域公共交通計画

注) 今後作成を進めるに伴い一部変更する可能性があります。

1 はじめに

1) 計画策定の趣旨

嘉麻市における地域公共交通のマスタープランとして策定

2) 計画の位置づけ

市の上位・関連計画に加え、周辺市町や県の計画とも整合・連携

3) 計画の区域

嘉麻市全域及び周辺地域

4) 計画の期間

2023（令和 5）年度～2027（令和 9）年度の 5 年間

5) 計画策定の流れ

2 地域の現状

2.1 人口

1) 人口推移・構成

今後は人口減少・高齢化がより一層進行

2) 人口分布

各地域中心部や幹線道路沿いを中心に人口が分布

2.2 施設分布

市民アンケート調査も踏まえて、市外を含めた移動ニーズが高い施設を整理

1) 日常施設（商業、医療、公共、学校など）

2) 主要観光施設

2.3 移動状況

国勢調査の通勤・通学先を整理

2.4 道路・自動車

1) 道路網、混雑状況

2) 自動車保有台数、免許保有状況

3) 免許返納状況、交通事故

2.5 財政

今後の財政見通し

3 上位・関連計画

3.1 市の上位・関連計画

- 1) 第2次嘉麻市総合計画・後期基本計画(策定中)
- 2) まち・ひと・しごと創生嘉麻市人口ビジョン・総合戦略(令和2年3月)
- 3) 嘉麻市過疎地域持続的発展計画(令和3年度～令和7年度)
- 4) 第2期嘉麻市地域福祉計画(令和3年3月)
- 5) 第3次嘉麻市観光振興基本計画(令和4年4月) など

3.2 県及び周辺市町村の計画

県及び周辺市町村の地域公共交通計画の概要を整理

4 公共交通の現状

4.1 交通モードと路線網

- 1) 交通モードの体系と役割
- 2) 公共交通路線図

4.2 交通モードごとの状況

交通モードごとに、サービス・利用状況等を整理。

- 1) 鉄道
- 2) 路線バス(地域間幹線系統バス)
国・県を含めた補助対象路線としての必要性を位置づけ。
- 3) 市バス
 - (1) 幹線系統
 - (2) 支線(デマンド運行型バスを含む)
- 4) タクシー
事業者数、車両台数、乗り場等
- 5) 公共交通以外の輸送資源
スクールバス等の輸送状況を整理

4.3 収支・財政負担状況

バスの収支・財政負担状況を整理

4.4 市民・利用者の意識

1) 市民アンケート調査

(1) 移動実態、利用状況

(2) 認知状況

a) 財政負担の認知状況

b) サービスの認知状況

c) 取組の認知状況

(3) 公共交通維持・充実に向けた考え方

(4) 公共交通の利用意向・利用するうえで重視するサービス

(5) 利用促進に向けた取組

2) 利用者アンケート調査

(1) バス利用の満足度

(2) 不満なサービスと改善ニーズ

(3) 乗り継ぎを許容する条件

3) 高校生アンケート調査

(1) 通学の移動実態・利用状況

(2) 通学での利用意向・利用するうえで重視するサービス

4.5 輸送資源・担い手

運転手や車両の確保について、事業者アンケート調査を基に整理

4.6 現行の地域公共交通網形成計画の評価

評価指標の達成状況等

5 公共交通に関する課題

上記 2～4 を総合的に整理し、公共交通に関する課題を網羅的に整理。

6 基本方針と目標

6.1 基本方針

上位計画における将来像への貢献、持続可能性の観点等を踏まえて設定

6.2 目標

施策・事業の体系・枠組みも意識して設定。

7 目標の実現に向けて実施する施策・事業

目標の体系・枠組みごとに整理。

8 実施プログラム

施策・事業の実施主体、スケジュールを含めて一覧整理

9 評価指標・目標値

目標ごとを基本として設定。施策・事業に対応したものも検討（成果指標、進捗管理指標）

10 計画の推進

- 1) PDCAサイクルによる進捗管理
- 2) 関係者の連携と協働

参考資料

必要に応じて

アンケートの調査の概要

1 全体概要

1) 調査目的

嘉麻市地域公共交通計画策定の基礎資料として、市民の移動実態や移動ニーズ、公共交通の利用意向などを把握するため、アンケート調査を実施する。

2) 実施する調査と概要

アンケート調査は、嘉麻市の公共交通が目指す方向性や施策等を検証するために実施することから、各調査で把握すべき内容を明確化かつ棲み分けしたうえで実施する。

調査は、「①市民アンケート」、「②利用者アンケート」、「③高校生アンケート」の3種類とする。

表 1 実施する調査と概要

	① 市民アンケート	② 利用者アンケート	③ 高校生アンケート
対象者	公共交通の利用の有無に関わらず無作為抽出した市民	公共交通利用者 (主に高齢者)	高校生(利用者、非利用者) ※嘉麻市から通学している近隣の高校生
主な把握内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の移動実態、ニーズ ・ 公共交通の利用意向、利用するために望ましいサービス ・ 利用促進のための施策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バスサービスに関する満足度、改善内容 ・ 乗継を許容する条件・水準 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学の移動実態 ・ 通学での公共交通の利用意向、利用するために望ましいサービス
計画策定において考慮すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の路線網、サービス水準 ・ 交通結節点の場所 ・ 利用促進に向けた施策 ・ 将来的な利用ニーズの把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の路線網、サービス水準 ・ 乗継負担の少ないサービス、施策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の路線網、サービス水準
サンプル確保の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧市町4地域、「高齢者」「非高齢者」別に統計的に分析可能なサンプル数を確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市全体で統計的に分析可能なサンプル数を確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者は全数調査

2 市民アンケート調査

1) 調査対象

- ・【調査方法】 郵送配布・郵送回収
- ・【調査対象】 18歳以上の市民 3,000人
- ・【調査対象者の抽出方法】
 - 4地域別、「高齢者」「非高齢者」別に同数とし、無作為抽出する。

2) 調査物件

以下を配布用封筒（角2型）に入れて、配布する。

- 依頼文
- 啓発資料「嘉麻市の公共交通の状況について」 ※依頼文の裏面
- 調査票
- 返信用封筒

3) 設問内容(案)

調査目的に基づき、以下を基本とする。

表2 市民アンケートの調査内容(案)

項目	内容	ねらい・活用方法
1. あなたご自身について	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人属性(住所、性別、年齢、職業) ● 自動車免許、自由に使える自動車、送迎を頼める人の有無 ● 最寄バス停と距離(徒歩時間) ● デマンド運行型バスの登録状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・年代や居住地等によるニーズの違いを把握(クロス集計用) ・公共交通でカバーすべき対象者の把握
2. 普段の外出行動・ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ● 私用における移動実態【買い物、通院、その他私用】(目的地、移動手段、曜日・時間帯、所要時間、困っていること) ● 私用における移動ニーズ(公共交通が便利であれば増やしたい外出行動、目的地) ● 通勤・通学における移動実態 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通でカバーすべき移動、望ましい路線網の検討
3. 公共交通の認知・考え	<ul style="list-style-type: none"> ● 財政負担、サービス、取組の認知 ● 公共交通の必要性 ● サービスと財政負担に対する今後の方向性 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通が目指す方向性の検証
4. バスの利用意向	<ul style="list-style-type: none"> ● バスの利用意向 ● 利用するために重視するサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線網、サービス水準の検討
5. 公共交通の維持・充実にむけた取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通の維持・充実に向けた取組 ● 乗り継ぎ負担軽減のための取組、乗継拠点について ● 市民参画に対する意向 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に位置づける施策の検討
6. 自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通全般に対する自由意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な課題・ニーズ等の把握

3 利用者アンケート調査

1) 調査概要

(1) 調査方法

主要バス停におけるヒアリング形式（乗車待ち時を基本）とする。

(2) 調査日・時間帯

- ・公共交通利用の主対象である高齢者等の移動に応じた平日の日中とする（通勤・通学除く）
※通学については高校生アンケート調査で把握する。
- ・調査日は、9月下旬頃を予定（気候も考慮）、調査時間帯は平日9時～17時を想定する。

(3) 調査対象バス停

- ・利用者が多い交通結節点等のバス停とする。
- ・具体的には、市バスの乗車数が多いバス停を元に、路線バス利用者への対応可否も踏まえて以下の6か所とする。

■調査対象バス停（案）

- ① 総合バスステーション ② 嘉麻市役所 ③ 生涯学習館
④ 日赤病院前・日赤病院 ⑤ 碓井庁舎 ⑥ 桂川駅（路線バスは市内乗降者を対象）

表3 市バス乗車数に基づく調査対象バス停の選定

※令和4年4月～7月の実績

バス停	乗降者数合計			乗車数1日平均		高校 <small>※高校生調査で対応</small>	路線バス への対応	調査対象
	乗	降	計	乗車	乗車（上下計）			
総合バスステーション	上	560	449	1,009	4.6	8.4	○	○
	下	467	293	760	3.8			
嘉麻市役所	上	246	369	615	2.0	12.4	○	○
	下	321	100	421	2.6			
嘉麻市役所（本庁者前）	上	381	661	1,042	3.1	14.2	×	
	下	559	253	812	4.6			
志耕館高校	上	1,430	1,885	3,315	11.7	14.2	×	
	下	301	975	1,276	2.5			
生涯学習館	上	1,763	370	2,133	14.5	17.3	○ (山田図書館)	○
	下	350	1,234	1,584	2.9			
日赤病院前	上	1,680	466	2,146	13.8	21.6		○
	下	546	1,555	2,101	4.5			
日赤病院	上	110	208	318	0.9	12.6		
	下	303	488	791	2.5			
山下	上	1,124	367	1,491	9.2	12.6		
	下	415	615	1,030	3.4			
碓井庁舎	上	1,044	1,781	2,825	8.6	22.8	○	○
	下	1,738	739	2,477	14.2			
桂川駅	上	0	3,411	3,411	0.0	25.3	○	○
	下	3,083	0	3,083	25.3			

2) 設問内容(案)

調査目的に基づき、以下を基本とする。

表4 利用者アンケートの調査内容(案)

項目	内容	ねらい・活用方法
1. 個人属性	<ul style="list-style-type: none"> ● 性別、年齢【調査員が見た目で判断】 ● 住所 	・ 基礎情報として把握
2. 利用実態	<ul style="list-style-type: none"> ● よく利用する路線、目的地、利用目的 	
3. バス利用における満足度、ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ● バス利用における満足度 ● 不満なサービスと改善内容 (ルート、運行間隔、運行時間帯、定時性・速達性、運賃、乗継、バス停環境(待ち環境等)、その他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線網、サービスの検討 ・ 施策の検討
4. 乗継しやすい条件	<ul style="list-style-type: none"> ● バス路線間の乗り継ぎ状況 ● 乗継しやすい条件・水準(待ち時間・料金・併施設設等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乗り継ぎ負担軽減策の検討
5. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 休日・年末年始の市バス運休について ● 自由意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な課題・ニーズ等の把握

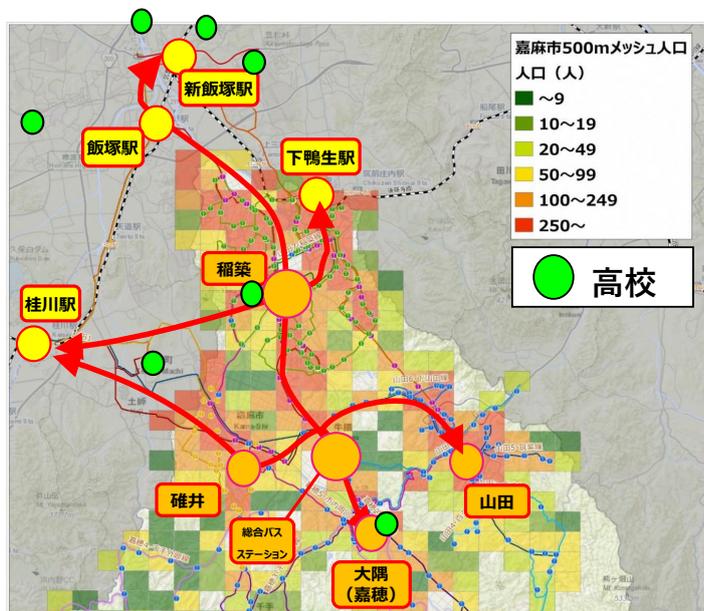
4 高校生アンケート調査

1) 調査対象

- ・【調査方法】学校を通じて高校生にアンケート調査
- ・【調査対象】下記7校のうち、嘉麻市内居住者（400人程度）

《対象箇所(案)》

- ・稲築志耕館高等学校
- ・嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校
- ・嘉穂総合高等学校
- ・嘉穂高等学校
- ・嘉穂東高等学校
- ・近畿大学附属福岡高等学校
- ・嶋田学園飯塚高等学校



2) 設問内容(案)

調査目的に基づき、以下を基本とする。

表5 高校生アンケートの調査内容(案)

項目	内容	ねらい・活用方法
1. あなたの通学について	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校 ● 住所、性別 ● 登校、下校時刻 ● 休日の登校状況と登下校時刻 ● 利用交通手段 ● 所要時間 ● バスの利用状況 ● 利用路線、乗車バス停 ● バスと鉄道、バス路線間の乗り継ぎ状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本情報の把握
2. 通学での利用意向	<ul style="list-style-type: none"> ● 通学補助金の認知 ● 通学におけるバスの利用意向 ● 通学で利用するために重視するサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線網、サービス、施策の検討
3. 自由意見	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通全般に対する自由意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な課題・ニーズ等の把握

問1 あなたご自身についておたずねします。

あなたのご自身のことについて以下にお答えください。(それぞれ1つに○)

(1) 自宅の郵便番号は？	自宅の郵便番号：(—)
(2) 性別は？	1 男性 2 女性 3 無回答
(3) 年齢は？	1 10・20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60～64歳 6 65～74歳 7 75歳以上
(4) 職業は？	1 会社員・公務員 2 自営業 3 学生 4 専業主婦・主夫 5 パート・アルバイト 6 無職 7 その他(記入)
(5) 自動車運転免許は？	1 現在免許を保有しており、返納する予定はない 2 現在免許を保有しているが、近い将来返納するつもりである 3 運転免許を保有していたが、すでに返納した 4 運転免許を一度も保有したことがない
(6) 自動車所有状況は？	1 いつでも自由に使える車がある 2 ある程度は自由に使える車がある 3 自由に使える車はない
(7) 日常生活で送迎を頼める人がいますか。	1 家族内に送迎を頼める人がいる 2 ご近所に送迎を頼める人がいる 3 送迎を頼める人がいない 4 送迎を頼む必要がない
(8) 自宅の最寄バス停とその距離(徒歩時間) ※わからなければ空欄で結構です	バス停名⇒(記入) ----- 距離(徒歩時間) (1つに○) 1 300m(約5分)以内 2 700m(約10分)以内 3 1km(約15分)以内 4 2km(約30分)以内 5 2km(約30分)以上
(9) デマンド運行型バスの利用登録をしていますか？(○は1つ)	1 デマンド運行型バス*の利用登録をしている 2 デマンド運行型バスの利用登録をしていない ※利用したい日時を予約していただき、ご自宅のできるだけ近い場所から運行区間内の目的地まで運行する予約制乗合バス。事前に利用者登録が必要。
(10) スマートフォンを所有していますか？	1 所有している 2 所有していない

問2 普段の外出行動についておたずねします。

問2-1 あなたの私用目的（通勤・通学以外）における移動についてお答えください。

（1）自宅から最もよく出かける **A** 買い物、**B** 通院、**C** その他私用、それぞれについて、表①～⑥にお答えください。なお、家族等を送迎するための移動は含めないでください。

	A 買い物	B 通院 (受診・治療・お見舞い等)	C その他私用 (食事・社交・娯楽・文化・ 習い事・地域活動等)
① 移動の有無	1 あまり行かない(⇒ B へ) 2 行く (↓②以降へ)	1 あまり行かない(⇒ C へ) 2 行く (↓②以降へ)	1 あまり行かない(⇒ 次頁 へ) 2 行く (↓②以降へ)
② よく行く 目的地 ※施設名などを 1つ記入	回答欄 () 記入例 (スーパーASO 稲築店) (あいタウン飯塚)	回答欄 () 記入例 (稲築病院) (嘉麻赤十字病院)	回答欄 () 記入例 (道の駅うすい) (福岡市)
③ そこまでの 移動手段 ※あてはまる もの全てに○	1 徒歩 2 自転車 3 バイク(原付含む) 4 自動車(自分で運転) 5 自動車(家族等が送迎) 6 タクシー 7 バス(路線バス・市バス) 8 鉄道(JR) 9 その他(記入)	1 徒歩 2 自転車 3 バイク(原付含む) 4 自動車(自分で運転) 5 自動車(家族等が送迎) 6 タクシー 7 バス(路線バス・市バス) 8 鉄道(JR) 9 その他(記入)	1 徒歩 2 自転車 3 バイク(原付含む) 4 自動車(自分で運転) 5 自動車(家族等が送迎) 6 タクシー 7 バス(路線バス・市バス) 8 鉄道(JR) 9 その他(記入)
④ よく訪れる 曜日・時間帯 ※1つに○をし、 時間帯を記入	1. 平日()時頃 2. 休日()時頃 記入例 ① 平日(15)時頃 2 休日()時頃	1. 平日()時頃 2. 休日()時頃 記入例 ① 平日(9)時頃 2 休日()時頃	1. 平日()時頃 2. 休日()時頃 記入例 1 平日()時頃 ② 休日(10)時頃
⑤ 移動にかかる 時間	片道の移動時間を記入 約()分	片道の移動時間を記入 約()分	片道の移動時間を記入 約()分
⑥ 移動で困って いること ※あてはまる もの全てに○	1 特に問題はない 2 体力的にきつい 3 時間がかかる 4 送迎に気を遣う 5 行きたいときに行けない 6 費用が負担 7 駐車が面倒 8 その他 (記入)	1 特に問題はない 2 体力的にきつい 3 時間がかかる 4 送迎に気を遣う 5 行きたいときに行けない 6 費用が負担 7 駐車が面倒 8 その他 (記入)	1 特に問題はない 2 体力的にきつい 3 時間がかかる 4 送迎に気を遣う 5 行きたいときに行けない 6 費用が負担 7 駐車が面倒 8 その他 (記入)

(2) 公共交通がもっと便利になれば、新たに行きたい、回数を増やしたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○を)(通勤・通学、業務は除きます)

1. 買い物
2. 通院(受診・治療・お見舞い等)
3. その他の私用(食事・社交・娯楽・文化・習い事・地域活動等)
4. 非日常的な私用(観光・レジャー・イベント・スポーツ観戦等)
5. その他(具体的に記入ください)
6. 頻度を増やしたい外出はない(⇒ 問2-2へお進みください)

(3) 公共交通がもっと便利になれば、新たに行きたい、回数を増やしたい目的地はどこですか。(あてはまるものすべてに○を)

施設名または地区名(複数回答可) ()
※記入例: あいタウン飯塚、嘉麻赤十字病院、道の駅うすい

※ 問2-2 は通勤・通学している方のみお答えください。それ以外の方は 問3 へ。

問2-2 あなたの通勤・通学における移動についてお答えください。

(1) 通勤・通学先は?

通勤・通学先の郵便番号: ()
※わからない場合は事業所名・地区名をご記入ください()
記入例: ●●株式会社●●店、嘉麻市岩崎、飯塚市新立岩、福岡市

(2) 普段利用している交通手段は?(当てはまるものすべてに○)

- 1 徒歩
- 2 自転車
- 3 バイク(原付含む)
- 4 自動車(自分で運転)
- 5 自動車(家族等が送迎)
- 6 タクシー
- 7 バス(路線バス・市バス)
- 8 鉄道(JR)
- 9 その他 下記に記入 ()

※「7 バス」「8 鉄道」を回答した方は(3)もお答えください。
※「7 バス」「8 鉄道」以外を回答した方は(4)にお進みください。

(3) バスと鉄道または、バス同士の乗り継ぎを行っていますか?(1つに○)

- 1 乗り継ぎを行っている⇒(駅名またはバス停名を記入)
- 2 乗り継ぎを行っていない

(4) 自宅から通勤・通学先までの所要時間は?

片道の移動時間を記入 約()分

(5) 通勤手当は支給されていますか?(通勤している方のみお答えください)

- 1 通勤に要する費用の全額支給されている
- 2 通勤に要する費用の一部支給されている
- 3 支給されていない

問4 バスの利用意向についておたずねします。

問4-1 あなたは私用目的（通勤・通学以外）においてバス（デマンド運行型を含む）を利用する意向はありますか？（1つに○）

- 1 現在利用している 2 サービスや場合によっては利用したい
3 利用しない（⇒次ページ **問4-4** へお進みください）

※以降は **問4-1** で「1」または「2」と回答した方のみお答えください。

問4-2 どのような目的で利用しているまたは利用したいですか？（あてはまるもの全てに○）

1. 買い物 2. 通院(受診・治療・お見舞い等)
3. その他の私用(食事・社交・娯楽・文化・習い事・地域活動等)
4. 非日常的な私用(観光・レジャー・イベント・スポーツ観戦等)
5 その他

(具体的にご記入ください)

問4-3 **問4-2** の目的でバスを利用するためにどのようなサービスが重要ですか？（3つまでに○）。「2、3、9、10、11」を選んだ場合は（ ）にもご記入ください。

- 1 運行間隔が短い
2 遅い時刻までバスが運行している ⇒ () 時頃まで
3 早い時刻からバスが運行している ⇒ () 時頃から
4 所要時間が短い
5 時刻表どおりにバスが着く
6 運賃が安い(割引等がある)
7 鉄道や他のバスと乗り継ぎしやすい
8 自宅や目的地の近くから利用できる
9 バス停付近に自転車を駐輪できる(バス停名)
10 バス停付近にクルマの駐車場・送迎スペースがある(バス停名)
11 その他 (具体的に)

問4-4 あなたは通勤・通学において、バスを利用する意向はありますか？（1つに○）

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 現在利用している | 2 サービスや場合によっては利用したい |
| 3 利用しない | 4 通勤・通学はしていない |
- （⇒ **問5** へお進みください）

※ **問4-4**で「1」または「2」と回答した方のみお答えください。

問4-5 通勤・通学でバスを利用するためにどのようなサービスが重要ですか？（3つまでに○）。「2、3、9、10、11」を選んだ場合は（ ）にもご記入ください。

- | | |
|---|-----|
| 1 運行間隔が短い | |
| 2 遅い時刻までバスが運行している ⇒ ()時頃まで | |
| 3 早い時刻からバスが運行している ⇒ ()時頃から | |
| 4 所要時間が短い | |
| 5 時刻表どおりにバスが着く | |
| 6 運賃が安い(通勤手当、補助金等で支給される) | |
| 7 鉄道や他のバスと乗り継ぎしやすい | |
| 8 自宅や目的地の近くから利用できる | |
| 9 バス停付近に自転車を駐輪できる(<u>バス停名</u>) | () |
| 10 バス停付近にクルマの駐車場・送迎スペースがある(<u>バス停名</u>) | () |
| 11 その他 (<u>具体的に</u>) | () |

問5 公共交通の維持・充実に向けた取組についておたずねします。

問5-1 嘉麻市においてバスが利用しやすくなる、利用が増えると思う取組を3つまで選んでください。(3つまでに○)

- 1 バス停に屋根やベンチがある
- 2 バスがいつ来るかバス停でわかる
- 3 バスがいつ来るか携帯電話でわかる
- 4 バスの乗り方、経由地などがわかりやすくなる
- 5 ノンステップバス^{*1}が増える
- 6 キャッシュレス決済(ICカード等)^{*2}で支払いができる
- 7 パターンダイヤ^{*3}を導入・充実する
- 8 他のバスとの乗り継ぎが便利になる(ダイヤ、運賃、待ち環境など)
- 9 デマンド運行型バスが利用しやすくなる
- 10 バスを利用して出かけると健康や買い物ポイントが付与される
- 11 高齢者等の外出を増やすためのイベント等を開催する
- 12 子ども向けの教育や取組を充実する(バスの乗り方教室、車内展示など)
- 13 子ども、子育て世代の運賃を割引する
- 14 スクールバスを公共交通として活用する
- 15 その他(具体的に_____)

用語解説
 ※1:ノンステップバス・・・乗降時や車内の段差が少ないバス。
 ※2:キャッシュレス決済・・・現金を使わずに支払う方法。ICカードのほかにQRコードやクレジットカードを用いる決済方法などがある。
 ※3:パターンダイヤ・・・一定の間隔で鉄道、バスの運行を行うこと。
 停留所ごとのダイヤは毎時00分・30分のようにわかりやすくなる。

問5-2 嘉麻市では、バスの乗り継ぎがしやすくなるように総合バスステーションの設置などの取組を進めています。バスの乗り継ぎがしやすくなるために重要と考える取組について、重要なものから順に3つまでお答えください。

重要な順にア～エの記号を記入		
1 番目	2 番目	3 番目

- ア 乗り継ぎの待ち時間が短い
- イ 乗り継いでも運賃が大きく増加しない
- ウ 乗り継ぎ地点に商業施設や休憩スペースがあり快適に待てる

エ その他 _____ エを選んだ場合は具体的にご記入ください
 (_____)

問5-3 嘉麻市内で、バスの乗り継ぎをしやすいと考えるバス停や施設があればお答えください。

バス停・施設名を記入(複数回答可)

()

問5-4 公共交通の充実や利用促進を図るために、市民(地域)が公共交通の計画や運営に主体的に参画する取組が全国各地で行われていますが、嘉麻市ではどのように取り組むべきと思いますか?(1つに○)

- 1 市民(地域)の主体的な参画を推進すべき
- 2 交通事業者や行政によってサービスが提供されればよい
- 3 その他 (具体的に)

問6 嘉麻市の公共交通に対するご意見・ご要望があればご記入ください。

これでアンケートは終了です。最後までご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は返信用封筒に入れ、●月●日(●)までにご投函ください。

嘉麻市の公共交通に関する市民アンケート調査

ご協力のお願い

嘉麻市では、持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るため、「嘉麻市地域公共交通計画」の策定を予定しています。

この計画の策定に当たり、市民の皆さまが嘉麻市の公共交通に対して持たれている意識を調査するため、アンケートを実施することとしました。

この調査は18歳以上の嘉麻市民3,000人を対象として、ご協力をお願いしており、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年9月

嘉麻市地域公共交通会議
(嘉麻市地域活性推進課)

市内の公共交通を取り巻く環境は、人口減少による利用者の減少や車社会の進展、新型コロナウイルスによる影響などにより、非常に厳しい状況です。一方で、運転免許返納後の高齢者や学生などの移動手段の確保、また、定住促進や市の魅力向上に向けてその重要性は年々高まっており、行政、交通事業者、市民（地域）が一体となって、嘉麻市ならではの地域公共交通ネットワークの実現に向けて取り組む必要があります。

ご記入にあたってのご注意

1 アンケートの回答方法

- ◆ご本人様（調査票を受け取った方）がご回答ください。
- ◆別紙の調査票に直接ご記入ください。

2 調査票の返送方法

- ◆すべての設問に回答したかご確認のうえ、同封の返信用封筒に入れて、●月●日（●）までに、郵便ポストに投函してください。
- ◆返信用封筒に切手は不要です。
また、お名前・ご住所をご記入いただく必要はありません。

3 問い合わせ先

◆調査の趣旨などに関すること

嘉麻市地域活性推進課地域活性推進係 担当：竹原、●●
電話：0948-42-7404（直通）受付時間：平日 9:00-17:00

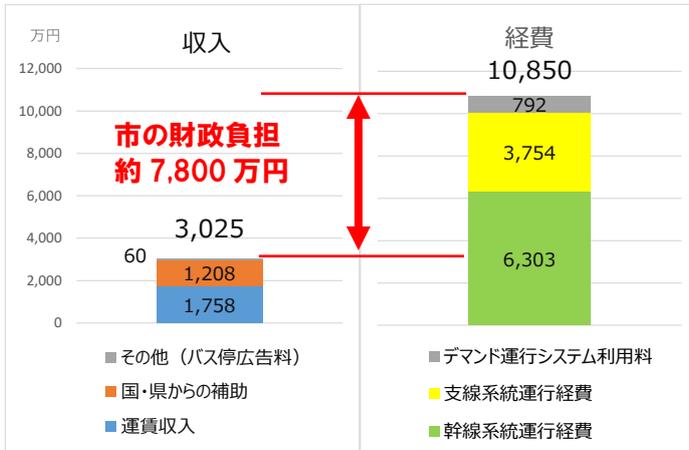
◆調査票の内容や回答方法に関すること

パシフィックコンサルタンツ株式会社 担当：橋内
電話：06-4799-7318（直通）受付時間：平日 9:30-17:00

嘉麻市の公共交通に関する状況

バスの運行に要する経費を収入では補えず、市が年間1億円程度を財政負担しています

▼市バスの収支と財政負担（R3年度）



▼路線バスへの財政負担（R3年度）

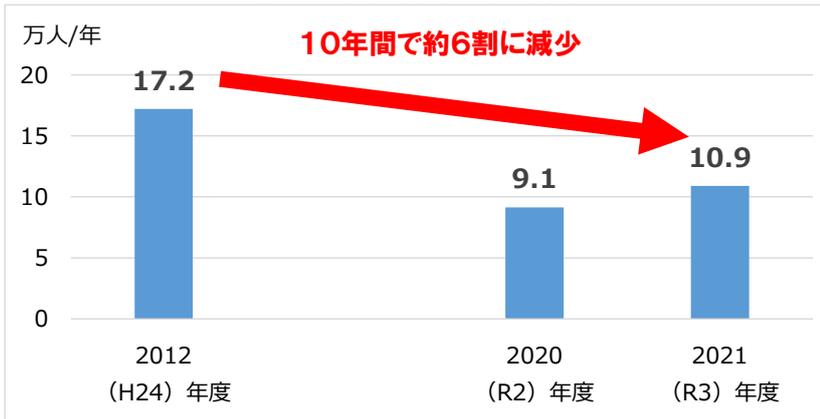
路線	嘉麻市の運行赤字補填金額
飯塚～大隈線	1,233
上山田線	604
碓井線	273
計	2,110

市の財政負担 年間約 2,100 万円

市バスと路線バスを併せた市の財政負担 ⇒年間約 1 億円

利用者数は長期的に減少しており、それに伴う路線バスの減便も進んでいます

▼市バス利用者数の経年変化



※2012年は福祉バスの利用者を含む

▼路線バスの運行本数

路線	運行本数 (平日・上下両方向)	
	2015年 (平成27)	2021年 (令和3)
飯塚～大隈線	61	54
上山田線	56	38
碓井線	60	16
計	177	108

※2015年は碓井・大分抗線

約6割に減少

※2015年は嘉麻市地域公共交通網形成計画より

今後、さらなる人口減少、少子高齢化の進行により、公共交通を取り巻く環境はさらに厳しさを増すものと考えられます



これからの公共交通のあり方について、考えていく必要があります

問2 通学でのバスの利用意向についておたずねします。

問2-1 「嘉麻市通学等補助金」について知っていますか？（1つに○）

- 1 知っている 2 知らない

問2-2 あなたは 通学 において、バスを利用する意向はありますか？（1つに○）

- 1 現在利用している 2 サービスや場合によっては利用したい
3 利用しない（⇒ **問3** へお進みください）

問2-3 通学でバスを利用するためにどのようなサービスが重要ですか？（3つまでに○）。
「2、3、9、10、11」を選んだ場合は（ ）にもご記入ください。

- 1 運行間隔が短い
2 遅い時刻までバスが運行している ⇒（ ）時頃まで
3 早い時刻からバスが運行している ⇒（ ）時頃から
4 所要時間が短い
5 時刻表どおりにバスが着く
6 運賃が安い(補助金等で支給される)
7 鉄道や他のバスと乗り継ぎしやすい
8 自宅や目的地の近くから利用できる
9 バス停付近に自転車を駐輪できる(バス停名)
10 バス停付近にクルマの駐車場・送迎スペースがある(バス停名)
11 その他 (具体的に)

問3 嘉麻市の公共交通に対するご意見・ご要望があればご記入ください。